

青梅市総合長期計画

平成25年度～平成34年度
2013-2022





青梅市民憲章

(昭和51年11月1日)
市制施行25周年記念制定

小鳥が遊ぶ

緑深い野山

清流が岩をかみ

まちをつらぬく

澄みきった空

黒い豊かな大地

遠い祖先からうけついで

歴史と文化がいきづくまち

それが

わたしたちの青梅

そこに住む 市民みんなのしあわせと 活気にみちた郷土をきずくために

- 1 木や花をたいせつにし 美しいまちをつくろう
- 2 とともに学びあい 心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり 若い力を育てよう
- 4 よく働き 豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい 住みよいまちにしよう

みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅

— ゆめ・うめ・おうめ —

第6次青梅市総合長期計画の策定に当たって



青梅市長 竹内 俊夫

暮らしやすさの更なる向上と、まちの発展を目指すまちづくりのビジョンとなる第6次青梅市総合長期計画がまとまり、平成24年12月議会で議決をいただきました。

人口減少社会の到来や超高齢社会の本格化、大災害を契機とする生活や産業のあり方の見直しなどを背景に、青梅市を取り巻く社会環境も、まさに時代の転換点を迎えています。

こうした社会経済の状況を踏まえ、厳しい時代を市全体が一丸となって乗り越えていくための道しるべである総合長期計画を、市民の皆様と共有してまいりたいと考えています。

計画の策定に当たっては、市民と市長との懇談会やパブリック・コメントなど多くの機会を捉え民意の反映に努めるとともに、青梅市総合長期計画審議会の答申を踏まえ、市を挙げて取り組んでまいりました。

計画期間は、平成25年度から平成34年度までの10年間で、10年後を見通した「まちの将来像」を、「みどりと清流、歴史と文化、ふれあいと活力のまち 青梅—ゆめ・うめ・おうめ—」といたしました。

青梅市は、都心近郊にありながら、魅力ある豊かな自然資源に恵まれ、歴史・伝統・文化など、後世に伝え、守り、そして生かすべき地域資源を豊富に有しています。また、人と人の心がふれあう温かい地域のコミュニティがあります。

持続的なまちの発展に向け、こうした地域特性を踏まえ、守るべきものと変えていくべきものとの調和を図り、あらゆる世代の人々が「暮らしてみたい」、「暮らし続けたい」と思えるまちを目指していくことが重要であります。

10年後の青梅を見据え、本市のあらゆる行政活動の基本となる最上位計画である総合長期計画を、自律的かつ継続的に経営的観点を持って市政運営を推進するための総合指針として、優れた立地条件、誇るべき地域資源や協働の力を生かしたまちづくり、次代を担う人づくりを一步一步着実に進めてまいります。

結びに、本計画の策定に当たり貴重なご意見やご提言をいただきました審議会委員の皆様ならびに青梅市議会、ご協力をいただきましたすべての市民の皆様と関係各位に心から感謝申し上げます。

目次

基本構想

平成25(2013)年度～平成34(2022)年度

第1章 青梅市総合長期計画	2
1 計画の目的	2
2 計画の役割	2
3 計画の構成と期間	3
4 青梅市のあらましとまちづくりの歩み	4
5 本市の特性	5
6 市民の期待	7
第2章 まちの現状認識と課題	10
1 時代の潮流と大震災が残した教訓	10
2 まちづくりの課題	12
3 将来を展望して	15
第3章 青梅市が目指す10年後のまちの姿	16
1 基本理念	16
2 まちの将来像	17
3 まちづくりの枠組み	18
4 まちのあり方の視点—持続可能な都市を目指す5つの視点	21
5 まちづくりの基本方向	22
第4章 まちの将来像の実現に向けて	26

基本計画

平成25(2013)年度～平成34(2022)年度

第1部 総論	27
第1章 基本計画の考え方	28
1 計画の目的	28
2 計画の役割	28
3 計画の期間	28
4 地区別将来人口および世帯数の推移	29
5 財政見通し	30
第2章 基本計画の体系	31
第2部 各論	33
第1章 安全で快適に暮らせるまち	34
1 防災・消防	34
2 交通安全	38
3 防犯・消費者保護	40
4 住宅	42
5 公園・緑地	44
第2章 自然と共生し環境にやさしいまち	46
1 森林	46
2 水辺環境	48
3 生活環境	50
4 循環型社会	52
第3章 次代を担う子どもをみんなで育むまち	54
1 子育て支援	54
2 家庭教育	57
3 学校教育	59
4 青少年活動	62
第4章 文化・交流活動がいきづくまち	64
1 生涯学習	64
2 歴史・文化・芸術	66
3 図書館	68
4 スポーツ・レクリエーション	70
5 都市間交流	72
第5章 みんなが元気で健康なまち	74
1 予防・健康づくり	74
2 医療体制・市立総合病院経営	76

第6章 福祉が充実したまち	78
1 地域福祉	78
2 高齢者福祉	80
3 障害者福祉	82
4 ひとり親福祉	84
5 生活保護	85
6 社会保障	86

第7章 活気ある産業で雇用が生まれるまち	88
1 農業・林業	88
2 工業	91
3 商業	93
4 新産業	95
5 観光	97
6 雇用	101

第8章 都市基盤が整う魅力あるまち	102
1 都市形成	102
2 道路	105
3 公共交通	108
4 下水道	110
5 河川・砂防	112
6 都市景観	114

第9章 みんなが参画し協働するまち	116
1 市民参画・協働	116
2 人権・平和	119
3 男女平等参画	121

第10章 持続的な行財政運営ができるまち	124
1 行政運営	124
2 情報推進・活用	126
3 公共施設保全・整備	128
4 健全財政	130

第3部 基本構想・基本計画推進のために 135

第1章 施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)	136
1 施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)の展開	137
2 施策連動型のしくみ(ぷらっとフォーム)の協議の場	138

第2章 ぷらっとフォームで取り組む主要テーマ	139
------------------------	-----

資料編	143
-----	-----